

単元名：自然災害を知り、海田町を守ろう
～みんなの命 守り隊～

男子14名 女子21名 計35名

指導者 佐々木 舞, 白石 絵美

単元について

○ 児童の実態

本学級の児童は、第3学年の総合的な学習の時間において、校区の様子や校区内の公共施設及び、瀬野川の魅力について、体験活動や調べ学習などで収集した情報をまとめ、伝える活動をしている。また3学期には、「みんなえがお 南小ふるさと館」において、昔の道具展示室をつくるために、仲間と協力してよりよい展示にするという課題の解決方法や発表の方法を考える活動にも取り組んでいる。第4学年の1学期には「海田の地名の不思議を探ろう」というテーマで、海田町の歴史や現在の海田町について調べ、まとめる活動をしてきた。そのため、自分たちの地域を大切に思う気持ちが育まれてきている。

また、どの学習に対しても意欲的に取り組む児童が多く、1学期に行ったアンケートにおいて、「総合的な学習の時間の勉強は好きです。」という項目で肯定的回答率は96%、「課題解決のためにインターネットや書籍で調べています。」という項目でも96%であった。しかし、「課題解決のために、家族や地域の人、専門家などにたずねています。」については73%、「資料を生かして、説明したり発表したりしています。」については78%と、肯定的回答率が前2項より下がっている。このことから、意欲的に調べ学習に取り組めてはいるが、様々な方法での情報収集の経験や、その情報を根拠にして意見を伝える経験が少ないと考えられる。

学校では避難訓練に取り組んでいるが、地域や町の避難訓練に参加している児童や避難場所を確認できている児童や災害の危険性について理解している児童はほとんどおらず、自分事として捉えられていない。また、家に防災袋を準備してあるという児童は35名中2名と、防災に対する意識はまだ育っていない現状である。

○ 単元観

海田町南部に位置する本校は、南部が山に面しており、海田町土砂災害ハザードマップによると校区の約半分が土砂災害危険地域に指定されている。北部には瀬野川が流れており、洪水ハザードマップによると校区のほとんど全域が危険地域に指定されている。そのため本単元では、「マイ防災袋」を作るという学習活動を通して、自分たちの命を守る必然性に気付き、防災について自分のできることを考え、仲間と協力して解決策を見出すことで、自分の成長やよさに気付き、防災についての意識を高め、災害時に命を守るための実践力を身につけることをねらいとしている。

また、2学期の社会科「安全な暮らしを守る」の学習において、災害防止事業の概要や地域の人々を守るための関係諸機関の働きについての学ぶこととの関連を図ることで、改めて地域の人々を守るための自分たちの活動の大切さに気付き、地域の一員として自覚をもち活動することができると考える。

○ 指導観

課題の設定では、最近の各地での土砂災害や、1学期末の土砂災害の避難訓練を想起し、自分たちの地域で災害が起こったときに困ることや心配なことを話し合うことから、自分や地域のみんなの命を守るためにできることに取り組みたいという気持ちをもたせる。そして、災害についての情報を収集する中で、海田南小学校区も災害の危険性が高いことを知り、その情報をKWLシートやYチャートを用いて整理・分析することで、自分たちにできることを考え、防災袋作りの必要性に気付かせたい。その際、自分の防災袋に入れるものの優先順位を考えさせ、答えが一つではない問題について話し合わせることで、多様な考え方に気付かせたい。そして「マイ防災袋」には、防災グッズの作り方やその材料、怪我の手当ての仕方など、災害時に自分の命を守るための知恵や情報を詰め込んだ自分ならではのものにするという新たな課題をもたせたい。その後、「マイ防災袋」に必要なものを調べ、重要度の高低で座標軸を用いて整理し、「マイ防災袋」作りの活動を進めていく。

さらに、アンケートの項目で「調べたことを伝えたい相手」として一番多かった「家族」、次に多かった「他学年や友達」に伝えるという相手意識を明確にした課題を設定し、参観日に「マイ防災袋」と実際に作った防災グッズを家族へ紹介する。また、家族と一緒に作り、グッズを使うという活動をするので、家族からアドバイスをもらい、より実用的な「マイ防災袋」作りへとつなげていく。そして、更に実用的になった「マイ防災袋」を海田南小のみんなに紹介することで、海田町のみんなの命を守るという意識にもつなげていく。

振り返りでは、自分自身の学びや成長に気付かせ、この単元活動を通して、更に今後の防災についての自分なりの課題意識をもたせたい。

単元の目標及び内容について

- 防災意識を高めるために、どのような活動ができるか見通しや目的をもち、自分たちにできることを積極的に考え、主体的に課題解決をしようとする。 【主体性】
- 災害時に必要なことを調べ、調べた情報を比較分類しながら整理し、解決策を考えることができる。 【思考力】
- 自分の成長やよさに気付き、この学習を通して学んだことを今後の生活に生かそうとすることができる。 【自己理解】

単元の評価規準

学習方法に関すること		自分自身に関すること	他者や社会とのかかわりに関すること
主体性	思考力	主体性	自己理解
<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害の恐ろしさや、海田町の自然災害の危険性を知り、そのことに興味・関心を持ち、自分たちにできることを主体的に考えて課題を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害について収集した情報をみんなの命を守るためにできることに取り組むという目的に応じて整理することで、根拠を明確にして解決策を考えている。 ・みんなの命を守るために、誰にどのような方法で紹介するかを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの命を守るために必要な情報を意欲的に収集し、自分にできる活動に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイ防災袋」作りの取組を通して、自分自身の成長やよさに気付き、今後の生活に生かそうとしている。

単元で育成したい資質・能力

	A	B
【主体性】	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への取組について具体的にアイデアを出し、「マイ防災袋」を作ろうとしている。 ・多様な方法で課題解決に必要な情報を集めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害への取組についてアイデアを出し、「マイ防災袋」を作ろうとしている。 ・課題解決に必要な情報を集めようとしている。
【思考力】	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に必要なことを調べ、いろいろな見方や考え方で、収集した情報を比較したり関連付けたりしながら整理し、みんなの命を守るために自分たちにできる解決策を根拠を明確にして考え、他者の考えと比較することで自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害について調べ、収集した情報を比較したり関連付けたりしながら整理し、みんなの命を守るために自分たちにできる解決策を根拠を明確にして考えている。
【自己理解】	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイ防災袋」作りの取組を通して、自分自身の成長やよさに気付き、防災についての課題意識をもち、今後の生活に生かそうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「マイ防災袋」作りの取組を通して、自分自身の成長やよさに気付き、今後の生活に生かそうとしている。

指導と評価の計画

全 30 時間

次	時	学習内容	評 価				
			主	考	自	評価規準	評価方法
一	1	<p>課題の設定①（１）</p> <p>○最近起こった各地の台風や大雨による土砂災害や、1学期の土砂災害の避難訓練を想起し、防災に取り組むという単元全体の大きな課題を設定する。</p> <p>・災害が起きた時に困ることや心配なことについて話し合う。（ハザードマップの確認・危険箇所の確認等）</p> <p>・家族や海田南小のみんなの命を守るために、自分たちに出来ることに取り組むという学習課題を設定する。</p>	○			<p>・家族や海田南小のみんなの命を守るために、自分たちにできることを考えて課題を設定している。</p>	<p>発言 行動観察 ワークシート</p>
	2 5	<p>情報の収集①（４）</p> <p>○災害の恐ろしさを知り、災害時に命を守るために必要な情報を収集する。</p> <p>・最近発生した災害の記録ビデオを視聴し、災害の様子や避難の仕方等を知る。</p> <p>・地域や広島県土木建築局砂防課の方の話を聞く。</p> <p>・本やインターネット等で災害時に必要なことを調べる。</p>	○			<p>・災害時に命を守るために必要な情報を、多様な方法から収集している。</p>	<p>ワークシート 行動観察</p>
	6	<p>整理・分析①（１）</p> <p>○収集した情報から、災害時に必要だと思うことを交流し、できることを考える。</p> <p>・わかったことを、KWLシートを用いて整理して、できることを考える。</p>		○		<p>・収集した情報からわかったことを、KWLシートを用いて整理して、できることを考えている。</p>	<p>発言 ワークシート 行動観察</p>
二	7 8	<p>整理・分析②（１） 課題の設定②（１）</p> <p>○災害が起きたときに必要なものを話し合い、「マイ防災袋」をどのようなものにするかを考え、課題を設定する。</p> <p>・収集した情報をYチャートシートを活用して整理し、災害時に必要なものを話し合う。</p> <p>・「マイ防災袋」に入れたいものを根拠を明確にして考え、これからの課題を設定する。 【本時 2/2】</p>		○		<p>・収集した情報を整理し、災害時に必要なものを考え、「マイ防災袋」に入れたいものを根拠を明確にして考え、これからの課題を設定している。</p>	<p>発言 ワークシート</p>
	9 11	<p>情報の収集②（３）</p> <p>○「マイ防災袋」に必要な情報を収集する。</p> <p>・本や新聞、インターネット、アンケート、インタビュー等で情報を収集する。</p>		○		<p>・「マイ防災袋」に必要な情報を収集している。</p>	<p>ワークシート 行動観察</p>
	12	<p>整理・分析③（１）</p> <p>○収集した情報を整理し、「マイ防災袋」に必要なものを考える。</p> <p>・収集した情報を、座標軸を用いて、重要度の高低で整理する。</p>		○		<p>・「マイ防災袋」のために収集した情報を、座標軸を用いて整理し、必要なものを考えている。</p>	<p>発言 ワークシート</p>
	13 17	<p>まとめ・創造・表現①（５）</p> <p>○防災グッズを作りよさや問題点について話し合う。</p> <p>・グループに分かれて、防災グッズを作る。</p> <p>・自分たちの防災グッズを他のグループに紹介する方法を考える。</p> <p>・自分たちの防災グッズのよさを他のグループに紹介する。</p>		○		<p>・グループに分かれて防災グッズを作り、自分たちの防災グッズのよさや問題点を考えて、他のグループに紹介している。</p>	<p>発言 行動観察</p>

時	学習内容	評価				
		主	考	自		
18 ～ 21	整理・分析④（４） ○「マイ防災袋」に必要なものを再度話し合う。 ・根拠を明確にしながら、座標軸を用いて、必要感の有無で整理する。 ・整理した情報を学級全体で交流する。		○		・「マイ防災袋」に必要なものを座標軸を用いて整理し、必要感の有無を考え、学級全体で交流している。	発言 ワークシート 行動観察
22 ・ 23	まとめ・創造・表現②（１） 課題の設定③（１） ○よりよい「マイ防災袋」を作り、家族に紹介するという課題を設定する。 ・全体で「マイ防災袋」に必要なものを話し合う。 ・よりよい「マイ防災袋」を作り、家族に紹介するという課題を設定する。		○		・よりよい「マイ防災袋」のために必要なものを考え、家族に紹介するという課題を設定している。	発言 行動観察
24 ～ 27	整理・分析⑤（４） ○家族に紹介する準備をする。 ・どのような内容や方法で紹介するかを考え、準備をする。		○		・どのような内容や方法で紹介するかを考え、準備をしている。	発言 行動観察
三 28	まとめ・創造・表現③ 課題の設定④（１） ○家族へ「マイ防災袋」を紹介する。 ・「マイ防災袋」について知らせ、一緒に防災グッズ作りを体験し、問題点についてアドバイスを受ける。 ・アドバイスをもとに、より実用的な「マイ防災袋」を作り、海田南小のみんなに紹介するという課題を設定する。		○		・家族への「マイ防災袋」の紹介でアドバイスを受けたことをもとに、より実用的な「マイ防災袋」を考えて、海田南小のみんなに紹介するという課題を設定している。	発言 行動観察 ワークシート
29	整理・分析⑥ まとめ・創造・表現④（１） ○海田南小のみんなに紹介する準備をする。 ・どのような内容や方法で紹介するかを考え、準備をする。		○		・海田南小のみんなにどのような内容や方法で紹介するかを考え、準備をしている。	発言 行動観察
	○「マイ防災袋」を海田南小のみんなに紹介する。 ・「マイ防災袋発表会」を開き、海田南小のみんなに紹介し、一緒に体験をする。					
四 30	振り返り（１） 学びのモニタリング ○単元を振り返り、「マイ防災袋」作りの取り組みを通して、自分自身の学びや成長を振り返る。 ・今後の防災についての課題意識をもち、これから生活に生かしていきたいことについてまとめる。		○		・単元を振り返り、防災についての課題意識をもち、これから生活に生かしていきたいことについてまとめている。	発言 ワークシート

本時の学習

(1) 本時の目標

- 「マイ防災袋」に入りたいものを根拠を明確にして考えることができる。

(2) 本時の評価規準

- 「マイ防災袋」に入りたいものを根拠を明確にして考えている。【思考力】

(3) 本時の学習展開（8時間目／全30時間）

学習活動 ○主な発問 ・予想される児童の反応 □思考の場の工夫	◇指導上の留意事項 ★めざす児童の姿 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て	評価規準〔観点〕 (評価方法) ◎本時で付けたい力
1 前時を振り返り、学習のねらいを確認する。 ○4の1みんなで取り組むことは何になりましたか。 ・「マイ防災袋」作り。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> めあて マイ防災袋に何を入れたいか考えよう。 </div>	◇「マイ」の意味が一般の防災袋ではなく自分なりの防災袋であることや防災袋作りの目的を確認する。	
本時のゴールの見直し A：「マイ防災袋」に入れたいものを根拠を明確にして考え、他者の意見と比較することで自分の考えを深めている。 B：「マイ防災袋」に入れたいものを根拠を明確にして考えている。		
2 前時にまとめた防災袋について想起する。 ○防災袋に入れるとよいものは何でしたか。 ・A「〇〇の作り方をまとめたもの」 (ベッド, 皿, 薬草茶等) ・B「生活用品や食料」 (ラーメン, 水, 貴重品等) ・C「避難のための知識や情報」 (ハザードマップ, 手当ての仕方, 連絡方法等) 3 自分の「マイ防災袋」には何を入れたいかを考える。 ○自分の「マイ防災袋」にはA・B・Cのうち、どれが一番入れたいですか。 4 全体で意見を交流する。 ○どうして一番入れたいと考えたのか話し合しましょう。 <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 思考の場の工夫 理由付ける 3つの分類の中で、根拠を明確にしながらか自分にとっての優先順位を考えさせる。 ・A「〇〇の作り方」を入れたい。理由は物がなくなっても </div>	◇防災袋に入れるとよいと思うものを発表させる。 ◇A「〇〇の作り方」、B「生活用品や食料」、C「避難のための知識や情報」の項目を提示し、内容物を想起させる。 ◇自分の「マイ防災袋」には、A・B・Cの3つの分類の中で、どれが一番入れたいと思うか根拠を明確にして、優先順位を考えワークシートに書かせる。 ◆児童自身の生活や住んでいる地域実態に応じて考えさせる。 ◇答えが一つではない問題について考えさせることで、多様な考え方があることに気付かせる。 ◇黒板のA・B・Cにネームプレートを貼らせる。	

<p>作り方を知っていれば、また代わりの物を作ることができるから。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ B 「生活用品や食料」を入れたい。理由は食べ物が避難所に届くまで3日位かかるから。 ・ C 「避難のための知識や情報」を入れたい。理由は、安全に避難するために知っておくと便利だから。 <p>○友達の意見を聞いて、考えが変わった人はいますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ わたしはAの「○○の作り方」にしていますが、友達の意見を聞いてBの「食料」も大切だと気付きました。理由は、食料は避難所に届くまで時間がかかるからです。 ・ ぼくはCの「避難のための情報」にしていますが、友達の意見を聞いてBの「生活用品」も大切だと気付きました。理由は、逃げる時に濡れたままだと風邪をひくので着替えが必要だからです。 <p>5 本時の学習を振り返る。</p>	<p>◇自分の考えと他者の考えを比較した際、意見が変わった児童には、ネームプレートを移動させ、根拠を発表させる。</p> <p>◇友達の意見と比較して、自分の意見に確信を持った児童にも根拠を発表させる。</p>	<p>◎「マイ防災袋」に入れたい物を根拠を明確にして考えている。〔思考力〕（発言・ワークシート）</p>
---	---	--

★めざす児童の姿（友達の意見を聞いて自分の考えが広がっていればよい）

A：「マイ防災袋」は、「食料」だけではなく、「知識・情報」も入ったものにしたいです。理由は、自分に知識や情報があるとどんな場合でも、命を守ることができるからです。最初は、違う意見だったけど友達の考えを聞いて自分の考えが変わりました。

B：「マイ防災袋」には、「食料」だけでなく、「知識・情報」も入ったものにしたいです。理由は、自分に知識や情報があるとどんな場合でも、命を守ることができるからです。

◇次時からは、「マイ防災袋」に必要なものを更に具体的に考えていくために情報を収集することを確認する。

(4) 板書計画

<p>自然災害を知り、海田町を守ろう ～みんなの命守り隊～</p>		<p>㊦ 「マイ防災袋」に何を入れたいか考えよう。</p>
<p>A (○○の作り方をまとめたもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベッド ・ さら・コップ ・ 火のおこし方 ・ 水やろかそうち 	<p>B (生活用品や食料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防寒具 ・ かい中電灯 ・ お金・き重品 ・ 水 ・ かんづめ・カップラーメン 	<p>C (ひなんのための知識・情報)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡方法 ・ 手当ての仕方 ・ 気象情報・町内放送 ・ ハザードマップ ・ 前ぶれ (雨量, 音)
<p>㊧ 「マイ防災袋」は、「食料」だけでなく、「知識・情報」も入ったものにしたいです。友達の意見を聞いて、「知識・情報」があれば、どんな場合にも役に立つということがわかったからです。</p>		

〈参考〉 学びのモニタリング

学びのモニタリング

自然災害を知り，海田町を守ろう
～みんなの命 守り隊～

4年 組 番 ()

自分から取り組む力

- ・みんなの命を守るために自然災害や災害時に必要な情報を集め，自分たちにできることを考えて，意欲的に自分にできることに取り組んだ。

(とてもよくできた よくできた あまりできなかった できなかった)

〈理由〉

深く考える力

- ・自分や友達が調べたことを整理・分析して，解決方法や自分にできる取り組みについて考えた。

(とてもよくできた よくできた あまりできなかった できなかった)

〈理由〉

自分をふりかえろう

- ・自然災害を知り，海田町のみんなの命を守るための取り組みについて考えたことやがんばったこと，そして，単元を通しての学び方について振り返りましょう。

- ・自分が成長したことや次の目標

